

☆はじめに☆

川沿いの菜の花や公園の梅の木にも花が咲き始めましたが、まだまだ「暖かい、寒い」の繰り返しみたいな今日この頃ですね。園では温かい日には散歩に出かけて春の知らせを感じ取っています。今年度も後一ヶ月となりました。今、子どもたちの小さな胸は入学や進級に向けて希望に膨らんでいることでしょう。今月は総まとめの月として、楽しく充実した日々を過ごしてまいります。この一年間温かく見守っていただいた保護者の皆さま、本当にありがとうございました。

そしてミント組のみんな、卒園おめでとう！

☆お礼☆

昨日の音楽会には多数のご観覧をいただき、本当にありがとうございました。子どもたちの発表についてはいかがでしたか？「ひこうき雲」では、ただ元気な、大きな声で歌うのではなく、周囲と調和を取りながら「(だんだん)強く」や「(だんだん)弱く」をつけて歌ってくれました。和太鼓では壮大なスケールで演じるとともに、曲中でのリズム変調や身体の動き、列順の変更を取り入れた形で見事に披露することが出来ました。小さいクラスも年齢、月齢に応じた形で楽しく演じることが出来ました。お遊戯会とは違った形でお子さんの成長や他のクラスとの違い（お子さんが一つ上のクラスに上がった時のイメージ）をつかんでいただけたのではないかと思います。私たちには「楽しかった」「上手ってほめてもらった」「ごほうびで夜ご飯が良いいお肉での焼き肉だった」「緊張した」など、楽しそうに話してくれました。それぞれに達成感を味わい、また一つ自信がついたようです。ありがとうございました。

FootmarkLetter 3 March

☆心のチキンスープより☆

ペットショップの店頭に、「子犬セール中」の札がかけられました。しばらくすると男の子が店に入ってきました。「おじさん、子犬っていくらするの？」「そうだな、30から50ドルってところだね。」男の子は、ポケットから小銭を取り出して言いました。「ぼく、2ドルしかないんだ。でも見せてくれる？」店のオーナーは思わず微笑むと、奥に向かってピーッと口笛を吹きました。すると、毛がフカフカで丸々と太った子犬が五匹、店員の後ろをころがるように出てきたのです。ところが一匹だけ足を引きずりながら、一生懸命ついてくる子犬がいるではありませんか。「おじさん、あの子犬はどうしたの？」と男の子は聞きました。「獣医さんに見てもらったら、生まれつき足が悪くて、多分一生治らないって言われたんだよ」とオーナーは答えました。それを聞いた男の子の顔が輝き始めたのです。「ぼく、この子犬がいい。この子犬をちょうだい！」「坊や、よしたほうがいいよ。どうしてもこの子犬がほしいって言うなら、ただであげるよ。どうせ売れないから」と店のオーナーが言うと男の子は怒ったようににらみつけました。「おじさん、この犬のどこがほかの犬と違うって言うの？ほかの犬と同じ値段で買うよ。今2ドル払って残りは毎月50セントずつ払うから」その言葉をさえぎるようにオーナーは言いました。「だって、この子犬は普通の犬みたいに走ったりジャンプしたりできないから、坊やと一緒に遊べないんだよ」これを聞くと、男の子は黙ってズボンのすそをまくり上げました。ねじれたように曲がった左足には、大きな金属製のギブスがはめられていました。男の子は、オーナーを見上げて優しい声で言いました。「きっとこの子犬は、自分の気持ちがわかってくれる友達がほしいと思うんだ」

行事予定

- 2 (日) 音楽会
- 3 (月) ひな祭り・誕生会
- 7 (金) クラス集合写真撮影
- 10 (月) 身体計測
- 11 (火) クッキング (ちらし寿司)
- 14 (金) お別れ遠足
- 22 (土) 卒園式 (ミント・オリーブ・ローズ)
- 24 (月) 避難訓練
- 25 (火) お別れ会
- 31 (月) 修了式

☆研修予定☆

- 3 (月) コーチング研修 1 (中村)
- 4 (火) 保育リーダ研修 (中村)
- 6 (木) 定例継続研修発表会 (岡道・板倉)
- 10 (月) コーチング研修 2 (中村)

☆行事関係補足☆

- クッキング (11日: バニラ～ミント) ちらし寿司を作ります。三角巾、エプロンを持参願います。爪切りもお忘れなく。
 - お別れ遠足 (14日) 園児のみ参加する遠足です。クラスごとに行います。詳細は別途お知らせします。
 - お別れ会 (15日: 10:00～) ミント組とのお別れ会をみんなで行います。当日は保育士の演劇を見たり、各クラスのお友達からプレゼントをもらったりします。給食はバイキング形式で楽しみます。
- ※入園式は4月1日(火)に行います。